

記載例① 退職時に普通徴収に切り替える場合

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

		令和〇〇年〇〇月〇〇日提出		所在地 〒〇〇〇-〇〇〇〇 佐川町甲1650番地2		特別徴収義務者 指 定 番 号 9800001		1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度						
		フリガナ 〇〇カブシキガイシャ		氏名又は名称 〇〇株式会社		宛 名 番 号		所 属 総務課総務係						
		個人番号 又は法人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 4		個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載		担 連 当 紹 者 先		氏 名 佐川 一郎						
		フリガナ サカワ ハナコ		フリガナ 〇〇カブシキガイシャ		電 話 0889-22-1111 内線(131)		電 話 0889-22-1111 内線(131)						
給 与 所 得 者	氏 名 佐川 花子		(ア) 特別徴収税額 (年税額)		(イ) 徴収済額		(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)		異 動 年 月 日		異 動 の 事 由		異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法	
	生年月日 S43年1月1日		1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3		6 月から 10 月まで		11 月から 5 月まで		3 年 10 月 31 日		1. 退職・長 2. 転職・長 3. 休職・長 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 【事由・理由】		3. 普通徴収 (本人納付)	
	個人番号		33333		6 月から 10 月まで		11 月から 5 月まで		3 年 10 月 31 日		1. 退職・長 2. 転職・長 3. 休職・長 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 【事由・理由】		3. 普通徴収 (本人納付)	
	受給者番号		33333		6 月から 10 月まで		11 月から 5 月まで		3 年 10 月 31 日		1. 退職・長 2. 転職・長 3. 休職・長 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 【事由・理由】		3. 普通徴収 (本人納付)	
	1月1日現在の住所		佐川町乙8910-2		6 月から 10 月まで		11 月から 5 月まで		3 年 10 月 31 日		1. 退職・長 2. 転職・長 3. 休職・長 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 【事由・理由】		3. 普通徴収 (本人納付)	
	異動後の住所		※1月1日現在の住所と違う場合、記入します。		6 月から 10 月まで		11 月から 5 月まで		3 年 10 月 31 日		1. 退職・長 2. 転職・長 3. 休職・長 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 【事由・理由】		3. 普通徴収 (本人納付)	

第十八号様式 (用紙日本産業規格A4) (第十条関係)

1. 特別徴収継続の場合

新 しい 勤 務 先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指 定 番 号	〒	法人番号	新規										新しい勤務先へは、月割額_____円を _____月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。	
	所在地	〒										担当者連絡先	所属	氏名	受給者番号
	フリガナ											電話	氏名	氏名	受給者番号
	氏名又は名称											電話	氏名	氏名	受給者番号

2. 一括徴収の場合

理 由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため 右から 番号を 記入	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 _____月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。
		月 日	円	

3. 普通徴収の場合

理 由	1. 異動が令和3年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため 右から 番号を 記入	※市町村記入欄